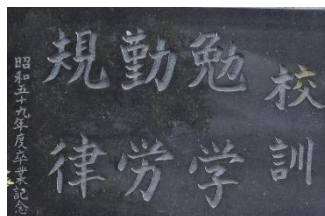


すみよし



都留第一中学校
学校だより
令和3年10月4日
令和3年度 No.24
発行 校長 跡部洋二

後期を迎えるに当たって

今年度も半年が過ぎ、今月から後期に入ります。これまで同様に、コロナ対策に万全を期しながら、充実した学校生活をつくっていきけるようにがんばっていきたいと考えます。

9月27日(月)に専門委員会が行われ、8・9月の活動の反省と10月の活動計画が話し合われました。先日の専門委員会で作された反省の主なものを載せます。

委員会	8・9月の成果	8・9月の課題
中央委員会	反応する人が増えた。リーダーなどの声かけが増えた。	切り替えが遅い。授業態度が悪い人がいる。
生活委員会	あいさつや時間がしっかりできている。忘れ物が少なくなった。	服装の乱れている人や授業態度が悪い人がいる。
美化委員会	ロッカーの整理整頓の呼びかけにより、意識が向上している。	呼びかけに応えない人がいることが最大の課題。
福祉委員会	呼びかけができた。ペットボトルキャップが集められた。	声かけをしていないクラスがあった。
給食委員会	忘れずに仕事できた。	特定の一部の人がやっていない。
保健委員会	石けんの詰め替えなどの仕事がしっかりできた。	感染症対策の取組がまだ不十分。(3密・消毒・マスク)
図書委員会	朝読の時間前から本を読む人が増えた。静かに読めた。	朝読が騒がしいときや私語が目立つときがある。

専門委員会(生徒会活動)は、この一中を自分たちの力でより良い学校にしていこうとする自治的な活動です。その専門委員会の活動が、コロナ禍の中ではありますが、活発に行われているのが一中の良さです。



新人大会始まる!

10月2日(土)に都留支部新人大会の先陣を切って、ソフトテニス部の個人戦が行われました。女子の羽田・佐藤組が第1位に、男子の長田・須田組が第6位になり、ともに県大会出場が決まりました。県大会での活躍を期待しています。

